

※講座等で職員が不在の場合があります。
ご理解をお願いします。

日	月	火	水	木	金	土
なごもう会13・27日(月)			1 吹き矢 ちぎり絵 9:30	2 ラージ・布ぞり	3 憲法記念日	4 みどりの日
※クラブ・同好会の予定は2,3ページにあります。						
5 こどもの日	6 振替休日	7 健康本極拳 地区同和教育研究会 役員会 19:30	8 手芸 民児協定例会 19:00	9 ラージ・水墨 地区社会福祉協議会 総会 19:30	10 うた	11 土の会(陶芸)
12 土の会(陶芸)	13 /ルティック・川柳 地区青少年育成協議会 総会 19:30	14 健康本極拳 あい♡リスン 10:00	15 吹き矢・版画 男のクラブ 10:00 体育館開放委員会 19:30	16 ラージ・布ぞり カーシェアお出かけ	17 隣のDAI学院 10:00 シニアクラブ(健康) 13:30 地区同研総会 19:30	18
19	20 地区振環境美化部会 19:30	21 健康本極拳	22 手芸	23 ラージ・水墨	24 うた 健康教室 10:00 コワラ 19:30	25 土の会(陶芸)
26 土の会(陶芸)	27 /ルティック	28 健康本極拳 切り絵 ママ講座 10:00	29 シニアクラブ(講談) 13:30	30 ラージ	31 地域安全推進協議会 総会 19:30 たより等配布日	

5/15 (水) 男のクラブ「カフェ」 【5月のミニコンサート】かわにしよしと ギターコンサート
(参加費:コーヒー100円) 午前10時~11時 小鴨コミュニティセンターにて

5月のお知らせ

下記講座・教室のお申し込みは、小鴨コミュニティセンターまでお願いします。
FAX、メールの場合は、名前、住所、電話番号、申込講座名をご記入ください。
詳細は、小鴨コミュニティセンター(電話28-0964/FAX28-6034)までお問い合わせください。

5/24 (金) **健康教室「動きやすい身体にする体操」**
骨盤を中心に全身がほぐれる体操をします。体をほぐしてリフレッシュしませんか。どの年代のかたでも参加できますのでお気軽にお申込みください。

日時:5月24日(金)午前10時~11時30分
場所:小鴨コミュニティセンター・やまびこ人権文化センター
講師:MAKANA 土井智恵さん(カイロプラクター) 申込締切:5月20日(月)
持ち物:ヨガマットまたはバスタオル、タオル、水分補給の飲み物

(今後の予定)
○第2回 6/21(金)
○第3回 7/25(木)
○第4回 8/23(金)
○第5回 9/26(木)

※メールでの申し込み可



5/28 (火) **子育てママ応援講座 小鴨地区で子育て中のママ、プレママを応援する講座を開催します。一緒に来られるお子さまに必要なものをご持参ください。**

「ヨーガ」で体をほぐしましょう

日時:5月28日(火)午前10時~11時30分
場所:小鴨コミュニティセンター・やまびこ人権文化センター
講師:小谷真理子さん 申込締切:5月23日(木)
持ち物:ヨガマットまたはバスタオル、タオル、水分補給の飲み物

※メールでの申し込み可



おがもコミセンだより

小鴨コミュニティセンター発行 令和6年5月1日No. 38

倉吉市中河原772-6 TEL 28-0964 FAX 28-6034

Email koogamo@ncn-k.net

http://www.ncn-k.net/koogamo/

開館時間:月~金 午前9時~午後5時

令和3年4月より倉吉市小鴨公民館から
小鴨コミュニティセンターになりました。



メール用



HP用



ブログ用

【もくじ】 1ページ:先月の様子、就任ごあいさつ 4ページ:今月の行事予定、今月のお知らせ
2・3ページ:先月の様子、川柳、クラブ・同好会の予定、食生活改善推進員より、笑顔だより ほか



新しい小鴨小学校の開校



小鴨小学校は3月に148年の歴史に一旦幕を閉じましたが、新年度には小鴨と上小鴨の二校がひとつになって新たな小鴨小学校が誕生しました。

4月10日(水)には広田市長と市の関係者、2~6年生児童と小鴨・上小鴨の地域の皆さんに見守られる中、開校式が挙行されました。

児童数も昨年の370名から402名に増えて、学級数も増加しました。子どもたちは新しいお友だちと出会って楽しく学習したり遊んだりしながら、今まで以上に充実した小学校生活を送り、新しい小鴨小学校の歴史と校風を築いていってくれることを楽しみにしています。

小鴨コミュニティセンター主事 就任ごあいさつ



小鴨地区のみなさま、はじめまして。松尾有沙と申します。島根県仁多郡奥出雲町の出身です。縁あって、約5年前小鴨地区に家族で引っ越してきました。みなさまに早く顔と名前を覚えていただいて、親しみやすい主事になりたいと思っています。経験が浅く至らない点が多くあり、ご迷惑をおかけするかとありますが、地域のみなさまにやさしくご指導いただきながら業務に取り組み、成長していきたいです。

コミセンにお立ち寄りいただいた際には、気軽に温かいお声掛けをしていただくと非常にうれしいです。皆様とお会いできる機会を心待ちにしております。これからよろしくお願ひします。

4月の様子

小鴨コミュニティセンター主催事業や、各種団体の活動を紹介しています。

4月7日(日)

おでかけ教室～岩倉で開催

花見会も兼ねた「岩倉健康ふれあいサロン」が開催されました。全住民に声をかけての開催で、外ではグラウンドゴルフを楽しみ、室内では「おでかけ教室 eスポーツ(太鼓の達人、ボーリング)」を体験しました。



3世代なかよく「太鼓の達人」の対戦

初体験の方が多く「太鼓の達人」は次第にコツをつかんで上手にたたくようになっていました。

ねりんピックの競技にもなっている「太鼓の達人」。おでかけ教室・おでかけサロンで体験してみてください。



みんなでボーリング!

小鴨地区振興協議会よりお礼

サロンコンサートについて

3月17日「倉吉室内合奏団・混声合唱団みおジョイントコンサート」、3月31日「春を愛でるミニコンサート」にご来場いただきありがとうございました。



おがも川柳会

鍵っ子が今は学童親ホッと	うっかりがオートロックに閉め出され	ガス切った鍵はどうかと立ち止まる	裏金の鍵を寝言が開けるかも	子ども皆絶対ママの味方です	白髪染め味方に付けて若返る	目覚ましを味方につけてよく眠る	花冷えに体が痛く歳感じ	夜行バス急いでメール早く着く
みえ子	風露	白萩	敦子	酔芙蓉	祐子	寿々子	瑞子	さち子

4月25日(木)

となりのこうみんかんクラブ

となりのこうみんかんクラブは、小鴨コミュニティセンターの事業です。小鴨小学校保護者のみなさんが「懇談会」に参加しやすいように、また児童のみなさんが地域の大人と一緒に活動して顔見知りになるように、みなさんにコミュニティセンターとたくさんの地域の人を知ってもらうことで、安心して子育てできる地域でありたいと願って開催しています。

6年度最初のこうみんかんクラブでの様子です。子どもたちは地域の大人と一緒に過ごしました。



1,2年生は館内の部屋探検。鳥取県市町村パズルに挑戦。お茶室での様子です。



黒板アート。らくがきではありません。最近では黒板にふれる機会も少ないので楽しそうです。



ものづくりでは、折り紙で人形を作りました。色とりどりのかわいい作品ができました。

クラブ・同好会の予定

ラージ: ラージボール同好会(ラージボール卓球) 毎週木曜日午後1時30分～3時30分
手芸: 手芸同好会 第2・4水曜日 午前10時～午後3時
水墨: 水墨同好会(日本画) 第2・4木曜日 午後1時30分～3時
土の会: 陶芸同好会 第2・4土・日曜日 午前9時～12時
川柳会: 小鴨川柳会 第1月曜日 午後1時30分～3時30分
健康本極拳: 太極拳 毎週火曜日午前10時～11時30分
布ぞうり: 布ぞうりクラブ 第1・3木曜日 午前10時～13時

小鴨地区食生活改善推進員より

かぼちゃのスープ

(材料) 4人分
 ◆かぼちゃ 200g(1/5個)
 ◆コーンクリーム缶 300g
 ◆牛乳(ロングライフ) 400g
 ◆塩 小さじ1/4
 ◆こしょう 少々



防災食について～備蓄用食材を使ったレシピ～

小鴨地区食生活改善推進委員会のマスコットキャラクターです!

(作り方)
 ①かぼちゃを5mmの厚さに切る。
 ②ポリ袋に①のかぼちゃとコーンクリーム缶、牛乳、塩、こしょうを入れ、袋の空気を抜いて袋の口を縛る。
 ③沸騰したお湯で、約20分湯せんする。
 ④食器(非常時は紙コップ)に盛り、完成。

★かぼちゃの皮を削ぐことで、色がよりきれいになります。
 ★コーンクリーム缶と牛乳を使うことで、味がまるやかになる。
 ★子どもから高齢者までおいしくいただけます。



☺ 小鴨コミセン笑顔だより ☺

小鴨は人の温かさで勝負だ!

来年3月30日に開館予定の県立美術館の建物工事が完了して、4月8日に竣工式が行われたとの報道がありました。いよいよ倉吉も、特に上灘地区、成徳地区は多くのお客様を迎えるようになり、ますます活気ある街になるのだなと開館が楽しみです。小鴨地区でも美術館の開館に合わせて工事中の自動車道が上小鴨まで延長開通しますね。



昨年、小学6年生の皆さんに小鴨の良い所や自慢できる場所について聞く機会がありました。そこでは小鴨は「自然が豊か」「住民の皆さんが優しくて温かい」と多くの児童が答えてくれました。



小鴨地区には地区外の観光客等を呼び込む施設はありませんが、歴史的な遺産や豊かな自然に恵まれ、何より地域の皆さんの温かさにも包まれながら、居心地が良く笑顔あふれる故郷は、子供たちがすくすくと育ち、大人は生き生きと活発に生活して、高齢者は元気で活動的な住民の皆さん相互の絆を小鴨の自慢と強みにしていきたいですね。



【お知らせとお願い】

小鴨コミュニティセンターに忘れ物の傘があります。お心当たりの方は、5月中に取りに来てください。残った傘は処分させていただきます。

